1. 基本構成

1. 実験台関連 一式

1-1.	サイド実験台オープンタイプA	1台
1-2.	サイド実験台オープンタイプB	1台
1-3.	サイド実験台オープンタイプC	3台
1-4.	サイド実験台オープンタイプD	1台
1-5.	サイド実験台オープンタイプE	1台
1-6.	サイド実験台オープンタイプF	1台
1-7.	サイド実験台オープンタイプG	2台
1-8.	サイド実験台オープンタイプH	1台
1-9.	サイド実験台オープンタイプI	1台
1-10.	サイド実験台オープンタイプJ	1台
1-11.	中央実験台オープンタイプA	2台
1-12.	中央実験台オープンタイプB	1台
1-13.	サイド実験台キャビネットタイプA	1台
1-14.	サイド実験台キャビネットタイプB	1台
1-15.	サイド実験台キャビネットタイプC	1台
1-16.	サイド実験台キャビネットタイプD	1台
1-17.	上部棚付きサイド実験台オープンタイプ	1台
1-18.	スチール製ワゴン (3段引出し) A	2台
1-19.	スチール製ワゴン (3段引出し) B	11台
1-20.	スチール製ワゴン (開き戸)	7台
1-21.	作業台スチールタイプA	1台
1-22.	作業台スチールタイプB	2台
1-23.	作業台スチールタイプC	2台

2. 基本仕様

(性能・機能に関する要件)

1. 実験台関連 一式は、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1. サイド実験台オープンタイプAは、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1-1. 外形寸法は、幅2,300mm×奥行750mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。
 - 1-1-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
 - 1-1-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
 - 1-1-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。
 - 1-1-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-2-1. 引出しを4杯有すること。
 - 1-1-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
 - 1-1-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
 - 1-1-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
 - 1-1-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
 - 1-1-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。
 - 1-1-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
 - 1-1-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
 - 1-1-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

- 1-1-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-1-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-1-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-1-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-2. サイド実験台オープンタイプBは、以下の要件を満たすこと。

1-2-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-2-1-1. 外形寸法は、幅2,100mm×奥行600mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。
- 1-2-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
- 1-2-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-2-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。
- 1-2-1-5. 背面化粧付きであること。色は、ホワイトであること。

1-2-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-2-2-1. 引出しを4杯有すること。
- 1-2-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-2-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-2-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-2-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-2-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

- 1-2-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。
- 1-2-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-2-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-2-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-2-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-2-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-2-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-2-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-3. サイド実験台オープンタイプCは、以下の要件を満たすこと。

- 1-3-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。
- 1-3-1-1. 外形寸法は、幅2,000mm×奥行750mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。
- 1-3-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
- 1-3-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-3-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-3-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-3-2-1. 引出しを4杯有すること。
- 1-3-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-3-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

- 1-3-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-3-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-3-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-3-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-3-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-3-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-3-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-3-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-3-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-3-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-3-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-4. サイド実験台オープンタイプDは、以下の要件を満たすこと。

1-4-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-4-1-1. 外形寸法は、幅2,000mm×奥行600mm×高さ850mm(+10mm)以内であること。
- 1-4-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
- 1-4-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-4-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-4-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-4-2-1. 引出しを4杯有すること。
- 1-4-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-4-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-4-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-4-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-4-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-4-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-4-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-4-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-4-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-4-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-4-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-4-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-4-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-5. サイド実験台オープンタイプEは、以下の要件を満たすこと。

1-5-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-5-1-1. 外形寸法は、幅1,800mm×奥行600mm×高さ850mm(+10mm)以内であること。
- 1-5-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。

- 1-5-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-5-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-5-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-5-2-1. 引出しを3杯有すること。
- 1-5-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-5-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-5-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-5-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなること。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-5-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-5-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-5-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-5-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-5-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-5-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-5-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-5-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-5-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-6. サイド実験台オープンタイプFは、以下の要件を満たすこと。

1-6-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-6-1-1. 外形寸法は、幅1,700mm×奥行1,000mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。

1-6-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。

1-6-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。

1-6-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-6-2. 天板は、以下の要件を満たすこと。

1-6-2-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-6-2-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

1-6-2-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

1-6-2-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。

1-6-2-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。

1-6-2-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。

1-6-2-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-7. サイド実験台オープンタイプGは、以下の要件を満たすこと。

1-7-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-7-1-1. 外形寸法は、幅1,500mm×奥行750mm×高さ850mm(+10mm)以内であること。

1-7-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。

1-7-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。

1-7-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-7-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-7-2-1. 引出しを3杯有すること。

1-7-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-7-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-7-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-7-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-7-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-7-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

1-7-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-7-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

1-7-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

1-7-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。

1-7-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。

1-7-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。

1-7-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-8. サイド実験台オープンタイプHは、以下の要件を満たすこと。

1-8-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-8-1-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行750mm×高さ850mm(+10mm)以内であること。
- 1-8-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
- 1-8-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-8-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-8-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-8-2-1. 引出しを2杯有すること。
- 1-8-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-8-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-8-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-8-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-8-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-8-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-8-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-8-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-8-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-8-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-8-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-8-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。

1-8-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-9. サイド実験台オープンタイプIは、以下の要件を満たすこと。

1-9-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-9-1-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行750mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。

1-9-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。

1-9-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。

1-9-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-9-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-9-2-1. 引出しを2杯有すること。

1-9-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-9-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-9-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-9-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-9-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-9-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

1-9-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-9-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

1-9-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

- 1-9-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1 mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-9-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-9-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-9-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-10. サイド実験台オープンタイプJは、以下の要件を満たすこと。

1-10-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-10-1-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行750mm×高さ750mm(+10mm)以内であること。
- 1-10-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
- 1-10-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-10-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-10-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-10-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-10-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-10-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-10-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1 mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-10-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-10-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-10-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-11. 中央実験台オープンタイプAは、以下の要件を満たすこと。

1-11-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-11-1-1. 外形寸法は、幅1,800mm×奥行1,200mm×高さ1,890mm(+10mm)以内であること。

1-11-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。

1-11-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。

1-11-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-11-1-5. 2口の都市用ガスコックを1ヶ有すること。

1-11-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-11-2-1. 引出しを6杯有すること。

1-11-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-11-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-11-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-11-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-11-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-11-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

1-11-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-11-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

1-11-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

- 1-11-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-11-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-11-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-11-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-11-4. 木製シェルフは、以下の要件を満たすこと。

- 1-11-4-1. 外形寸法は、幅1,800mm×奥行290mm×高さ1,040mm(+10mm)以内であること。
- 1-11-4-2. 本体主材は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであること。
- 1-11-4-3. SUSφ9.5セーフティーパイプを装備すること。
- 1-11-4-4. LED照明は、4ヶ所有すること。

1-12. 中央実験台オープンタイプBは、以下の要件を満たすこと。

1-12-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-12-1-1. 外形寸法は、幅2,400mm×奥行1,500mm×高さ1,760mm(+10mm)以内であること。
- 1-12-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。
- 1-12-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。
- 1-12-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-12-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-12-2-1. 引出しを8杯有すること。
- 1-12-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

- 1-12-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-12-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-12-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-12-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-12-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-12-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-12-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-12-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-12-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-12-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-12-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-12-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-12-4. 木製シェルフは、以下の要件を満たすこと。

- 1-12-4-1. 外形寸法は、幅2,400mm×奥行290mm×高さ910mm(+10mm)以内であること。
- 1-12-4-2. 本体主材は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであること。
- 1-12-4-3. SUSφ9.5セーフティーパイプを装備すること。
- 1-12-4-4. LED照明は、4ヶ所有すること。

1-12-5. 流し台は、以下の要件を満たすこと。

- 1-12-5-1. 外形寸法は、幅1,500mm×奥行600mm×高さ950mm(+10mm)以内であること。
- 1-12-5-2. シングルレバー混合栓、塩ビ製スワンネック水栓を有すること。
- 1-12-5-3. パネル脚・前板は、鋼板（冷間圧延鋼板:SPCC）1.2t以上でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。
- 1-12-5-4. 開き扉の材質は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであり、小口はオレフィン系樹脂シート貼りであること。
- 1-12-5-5. シンクは、2槽式とし深さは、200mmであること。
- 1-12-5-6. シンクは、ステンレスSUS304製の1.0mm厚以上であり、アルゴン溶接バフ研磨仕上げ又はNo.4仕上げで、流し勾配は1/60以上H:90mm以上のバックガード付であること。またステンレストラップ40A目皿付であること。
- 1-12-6. サポートファン付き背面排気型実験台は、以下の要件を満たすこと。
- 1-12-6-1. 外形寸法は、幅1,500mm×奥行765mm×高さ1,235mm(+10mm)以内であること。
- 1-12-6-2. 本体主材は、鋼板（熱間圧延鋼板SPCC）1.2t以上でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。
- 1-12-6-3. 脚部は、30mm×50mm×1.6t以上の鋼管でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。
- 1-12-6-4. 両サイドパネルは、硬質塩化ビニール製であること。
- 1-12-6-5. サポートファンスイッチは、AC100V運転スイッチパイロットランプ付きであること。
- 1-12-6-6. 天板の仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-12-6-7. 天板色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-12-6-8. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-12-6-9. 天板表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-12-6-10. 天板エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-12-6-11. 天板は、塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-12-6-12. 天板の耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

- 1-12-6-13. 排気ボックスの本体主材は、SUS304厚み1.0以上であること。
- 1-12-6-14. 排気ボックスは、排気ガラリ付きであること。
- 1-12-6-15. 排気ボックスは、抜け止めコンセント100V15A、2口を1ヶ有すること。

1-13. サイド実験台キャビネットタイプAは、以下の要件を満たすこと。

1-13-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-13-1-1. 外形寸法は、幅2,200mm×奥行900mm×高さ750mm(+10mm)以内であること。

1-13-1-2. 本体主材は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであること。

1-13-1-3. 開き戸収納を有すること。

1-13-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-13-2-1. 引出しを10杯有すること。

1-13-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-13-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-13-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-13-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-13-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-13-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

1-13-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-13-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

- 1-13-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-13-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-13-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-13-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-13-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-14. サイド実験台キャビネットタイプBは、以下の要件を満たすこと。

1-14-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-14-1-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行750mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。

1-14-1-2. 本体主材は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであること。

1-14-1-3. 開き戸収納を有すること。

1-14-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-14-2-1. 引出しを5杯有すること。

1-14-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-14-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-14-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-14-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-14-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-14-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-14-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-14-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-14-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-14-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-14-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-14-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-14-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-15. サイド実験台キャビネットタイプCは、以下の要件を満たすこと。

1-15-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-15-1-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行750mm×高さ800mm(+10mm)以内であること。

1-15-1-2. 本体主材は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであること。

1-15-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-15-2-1. 引出しを8杯有すること。

1-15-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-15-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-15-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

1-15-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-15-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

- 1-15-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。
- 1-15-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-15-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-15-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-15-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-15-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-15-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-15-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-16. サイド実験台キャビネットタイプDは、以下の要件を満たすこと。

1-16-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-16-1-1. 外形寸法は、幅2,100mm×奥行750mm×高さ850mm(+10mm)以内であること。
- 1-16-1-2. 本体主材は、両面化粧パーティクルボード18mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有するものであること。
- 1-16-1-3. 引戸収納を有すること。

1-16-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-16-2-1. 引出しを4杯有すること。
- 1-16-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-16-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-16-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-16-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-16-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。

1-16-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

1-16-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-16-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

1-16-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

1-16-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1mm厚でモース硬度は、2～3であること。

1-16-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。

1-16-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。

1-16-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-17. 上部棚付きサイド実験台オープンタイプは、以下の要件を満たすこと。

1-17-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-17-1-1. 外形寸法は、幅1,400mm×奥行750mm×高さ850mm(+10mm)以内であること。

1-17-1-2. フレーム主材は、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.6t以上で化粧パネルは、鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）1.0t以上であること。

1-17-1-3. 塗装は、ダークグレー色系で、エポキシポリエステル樹脂粉体塗装又はエポキシ粉体焼付塗装であること。使用される塗料には、ホルムアルデヒド放出要因材料を使用していないこと。

1-17-1-4. フレーム下部に調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-17-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

1-17-2-1. 引出しを3杯有すること。

1-17-2-2. 引出しの前板は、VOC低減化粧板18mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。

- 1-17-2-3. 引出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード12.5mm厚以上で、JIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-17-2-4. 引出しの底板は、VOC低減化粧合板4mm厚以上でJIS・JAS認定の安全等級「F☆☆☆☆」以上の性能を有すること。
- 1-17-2-5. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。
- 1-17-2-6. 引出し受けレールは、スチール製スライドレールを有し可動部は、プラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上であること。
- 1-17-2-7. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられるとロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-17-3. 天板は、以下の要件を満たすこと。

- 1-17-3-1. 仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-17-3-2. 色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-17-3-3. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-17-3-4. 表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-17-3-5. エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-17-3-6. 塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-17-3-7. 耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-17-4. スチール製シェルフは、以下の要件を満たすこと。

- 1-17-4-1. 外形寸法は、幅500mm×奥行340mm×高さ1,000mm(+10mm)以内であること。
- 1-17-4-2. 塗装は、耐薬品性焼付塗装仕上げであること。
- 1-17-4-3. SUSφ9.5セーフティーパイプを装備すること。

1-18. スチール製ワゴン（3段引出し）Aは、以下の要件を満たすこと。

- 1-18-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-18-1-1. 外形寸法は、幅454mm×奥行520mm×高さ580mm(+10mm)以内であること。
- 1-18-1-2. 鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）0.8t以上、エポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。

1-18-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-18-2-1. 引出しを3杯有すること。
- 1-18-2-2. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられると、ロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-19-3. キャスターは、以下の要件を満たすこと。

- 1-19-3-1. ナイロン製自在型とし、4個有すること。
- 1-19-3-2. 2個は、ストッパー付であること。

1-19. スチール製ワゴン（3段引出し）Bは、以下の要件を満たすこと。

1-19-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

- 1-19-1-1. 外形寸法は、幅454mm×奥行520mm×高さ640mm(+10mm)以内であること。
- 1-19-1-2. 鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）0.8t以上、エポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。

1-19-2. 引出しは、以下の要件を満たすこと。

- 1-19-2-1. 引出しを3杯有すること。
- 1-19-2-2. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられると、ロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-19-3. キャスターは、以下の要件を満たすこと。

- 1-19-3-1. ナイロン製自在型とし、4個有すること。
- 1-19-3-2. 2個は、ストッパー付であること。

1-20. スチール製ワゴン（開き戸）は、以下の要件を満たすこと。

1-20-1. 本体は、以下の要件を満たすこと。

1-20-1-1. 外形寸法は、幅454mm×奥行520mm×高さ640mm(+10mm)以内であること。

1-20-1-2. 鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）0.8t以上、エポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。

1-20-2. 開き戸は、以下の要件を満たすこと。

1-20-2-1. 外形寸法は、幅454mm×奥行520mm×高さ640mm(+10mm)以内であること。

1-20-2-2. 鋼板（冷間圧延鋼板：SPCC）0.8t以上、エポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。

1-20-2-3. 取っ手は、アルミダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられると、ロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。

1-20-3. キャスターは、以下の要件を満たすこと。

1-20-3-1. ナイロン製自在型とし、4個有すること。

1-20-3-2. 2個は、ストッパー付であること。

1-21. 作業台スチールタイプAは、以下の要件を満たすこと。

1-21-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行600mm×高さ950mm(+10mm)以内であること。

1-21-2. 本体主材は、鋼板（熱間圧延鋼板SPCC）1.2t以上でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。

1-21-3. 脚部は、30mm×50mm×1.6t以上の鋼管でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。

1-21-4. 天板の仕上げ厚は、25mm以下であること。

1-21-5. 天板色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。

1-21-6. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。

- 1-21-7. 天板表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-21-8. 天板エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-21-9. 天板は、塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-21-10. 天板の耐熱温度は、180度以上（10分）であること。
- 1-21-11. 棚板を有し、棚下有効高さは、300+10mmであること。

1-22. 作業台スチールタイプBは、以下の要件を満たすこと。

- 1-22-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行650mm×高さ750mm(+10mm)以内であること。
- 1-22-2. 本体主材は、鋼板（熱間圧延鋼板SPCC）1.2t以上でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。
- 1-22-3. 脚部は、30mm×50mm×1.6t以上の鋼管でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。
- 1-22-4. 天板の仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-22-5. 天板色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-22-6. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材（エッジ）からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-22-7. 天板表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂 1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-22-8. 天板エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-22-9. 天板は、塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-22-10. 天板の耐熱温度は、180度以上（10分）であること。

1-23. 作業台スチールタイプCは、以下の要件を満たすこと。

- 1-23-1. 外形寸法は、幅1,200mm×奥行750mm×高さ750mm(+10mm)以内であること。
- 1-23-2. 本体主材は、鋼板（熱間圧延鋼板SPCC）1.2t以上でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。

- 1-23-3. 脚部は、30mm×50mm×1.6t以上の鋼管でエポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。調整可能幅が6mm～+15mmのアジャスターを有すること。
- 1-23-4. 天板の仕上げ厚は、25mm以下であること。
- 1-23-5. 天板色は、ダークグレーまたは黒とし選択が可能であること。
- 1-23-6. 天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材(エッジ)からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードとすること。
- 1-23-7. 天板表面材は、耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚でモース硬度は、2～3であること。
- 1-23-8. 天板エッジ部は、ポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。
- 1-23-9. 天板は、塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。
- 1-23-10. 天板の耐熱温度は、180度以上(10分)であること。

(性能、機能以外の要件)

- 2. 搬入・設置条件及び調整等に関しては、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1. 機器搬入及び据え付けにあたっては、スケジュール表を事前に提出し、当院担当者に承認を得るものとする。又、別途指示があった場合はその指示に従うこと。
 - 2-2. 調達物品の設置にあたっては、当院の設置条件に照らし合わせて、電気(分電盤)容量、建築基準、消防法等関連法規に抵触しないよう予め確認すること。
 - 2-3. 落札後、機器設置に際して一次側設備に変更・追加が必要な場合には、必要書類を速やかに提出するとともに、当院担当者、工事監督員、設計監理者及び施工業者との連携を密にし、機器設置(導入)に係わる必要事項について詳細な打ち合わせを行うこと。
 - 2-4. 取り付け及び付帯など二次側工事については、落札業者の負担とする。
 - 2-5. 入据付に際し、建物等に損害を与えた場合、或いは汚した場合は、速やかに当院担当者に報告し自己の責任において現状復帰、清掃を行いその承諾を得ること。
 - 2-6. 搬入、据付、調整、テスト稼働については、診療業務に支障をきたさないよう落札業者が当院担当者と協議の上、その指示を受けること。
 - 2-7. 機器搬入にあたっては、その搬入経路の壁・床等必要な個所の養生等を施すこと。又、別途指示のあった場合はその指示に従うこと。
- 3. サービス体制・保守体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 3-1. 本装置の円滑な運用を実現するための点検、調整および技術的サポートを行える体制を有すること。
- 3-2. 通常使用による故障については、納入後1年間は無償補償に応じること。
- 3-3. 障害時は、早急な復旧を可能にするサービス体制を有することを証明すること。
- 3-4. 事故・問題が発生した場合は、当院へ速やかに報告し対応すること。

4. 導入に伴う稼働準備及び運用・教育体制に関しては、以下の要件を満たすこと。

- 4-1. 機器の納品検収後、当院関係職員に対して使用説明及び訓練を実施し、その技術を習得できるよう十分な指導をすること。
- 4-2. 機器稼働時に技術者を派遣立会いさせ、機器の稼働性能を確認するとともに病院関係職員の使用操作に対し随時指導することとし、その期間は状況により、当院担当者と協議すること。

5. その他

- 5-1. 納入期限内に当院が指定した場所に設置し、安定した稼働が可能であること。
- 5-2. 調達物品の規格、寸法等の仕様がわかるものを提出すること。
- 5-3. 調達物品の取扱については、当院関係職員に対して十分な説明を行うこと。
- 5-4. 日本語の取扱マニュアルを紙媒体または電子媒体にて提出すること。